4 . 2 対外発表

4.2.1 学会等発表実績

学会等における口頭・ポスター発表

3.1.1 中感度地震観測によるプレート構造調査

発表成果 (発表題目, 口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
首都直下の地震の姿に迫	平田 直	日本地質学会関東	2010年11	国内
る:MeSO-netによる成果		支部-日本第四紀学	月	
(口頭)		会ジョイ		
		ントシンポジウム		
		(世田谷区)		
MeSO-netのトモグラフィ	中川茂樹・加藤愛	日本地質学会関東	2010年11	国内
解析による首都直下のプレ	太郎・酒井慎一・	支部-日本第四紀学	月	
ート構造(口頭)	蔵下英司・パナヨ	会ジョイ		
	トプロスヤニス・	ントシンポジウム		
	小原一成・笠原敬	(世田谷区)		
	司・明田川保・木			
	村尚紀・平田直			
地震波干渉法によって推定	吉本和生・平田	日本地質学会関東	2010年11	国内
された関東平野の地下構造	直・笠原敬司・小	支部-日本第四紀学	月	
(口頭)	原一成・佐藤比呂	会ジョイ		
	志・酒井慎一・鶴	ントシンポジウム		
	岡弘・中川茂樹・	(世田谷区)		
	木村尚紀・棚田俊			
	收・明田川保・中			
	原恒・木下繁夫			
首都直下地震防災・減災特	酒井慎一	第47回自然災害科	2010年12	国内
別プロジェクトで見えてき		学総合シンポジ	月	
たもの(口頭)		ウム(目黒区)		
「首都直下地震防災・減災	酒井慎一	物理探査学会(新宿	2010年6月	国内
特別プロジェクト」~プレ		区)		
ト構造と大地震(口頭)				
首都直下地震活動10年間	酒井慎一・平田直	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
の震源再決定(口頭)		連合2010年大会(千		
		葉市)		
首都圏地震観測網	加藤 愛太郎・酒井	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
(MeSO-net)による関東直	慎一・笠原 敬司・	連合2010年大会(千		
下の応力場(口頭)	楠城 一嘉・中川	葉市)		

				
	茂樹・鶴岡 弘・蔵			
	下英司・五十嵐			
	俊博・飯高 隆・森			
	田 裕一・平田			
	直・棚田 俊收・関			
	根 秀太郎・小原			
	一成			
首都圏地震観測網	木村尚紀・武田哲	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
(MeSO-net)で見た房総半	也・関根秀太郎・	連合2010年大会(千		
島下の地震による変換波	小原一成・酒井慎	葉市)		
(口頭)	一・笠原敬司			
地震波干渉法による首都圏	吉本和生・平田	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
の地震基盤構造の推定:疑	直・笠原敬司・酒	連合2010年大会(千		
似反射断面図(口頭)	井慎一・小原一	葉市)		
	成・棚田俊收・鶴			
	岡弘・中川茂樹・			
	中原恒・木下繁			
	夫・佐藤比呂志			
首都圏地震観測網	笠原敬司・酒井慎	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
(MeSO-net: Metropolitan	一・中川茂樹・楠	連合2010年大会(千		
Seismic Observation	城一嘉・鶴岡弘・	葉市)		
network)の構築(3) (ポス	森田裕一・平田			
ター)	直・小原一成・棚			
	田俊收・伊東明彦			
首都直下の不均質構造のイ	中川茂樹・酒井慎	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
メージング(5)ポスター)	一・蔵下英司・加	連合2010年大会(千		
	藤愛太郎・萩原弘	葉市)		
	子・笠原敬司・棚			
	田俊收・小原一			
	成・平田直			
MeSO-netデータのレシー	五十嵐俊博・酒井	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
バ関数解析による首都圏地	慎一・平田直	連合2010年大会(千		
域の地殻構造の推	· —	葉市)		
定(ポスター)		,		
首都圏の地震カタログの統	楠城一嘉・鶴岡	日本地球惑星科学	2010年5月	国内
合へ向けた研究:序報(ポ	弘・笠原敬司・酒	連合2010年大会(千		
スター)	井慎一・平田直・	葉市)		
	小原一成			
	- 114 · 1-74	<u> </u>		

Damant on much active	II Tarmialia V	日本地震学会2010	2010年10	田山
Report on prospective evaluation of the 3-month	H. Tsuruoka, K. Z. Nanjo, S.			国内
		年秋季大会(広島 _ま 、	月	
CSEP-Japan earthquake	Yokoi, and N.	市)		
forecasts (口頭)	Hirata	口土业高兴人2010	0010 / 10	
Analysis of the	K. Z. Nanjo, T.	日本地震学会2010	2010年10	国内
Completeness Magnitude	Ishibe, H.	年秋季大会(広島 、.	月	
and Seismic Network	Tsuruoka,	市)		
Coverage of Japan (口頭)	D. Schorlemmer,			
	Y. Ishigaki, and			
	N. Hirata			
地震波干渉法による東京湾	吉本和生・平田	日本地震学会2010	2010年10	国内
北岸部の地震基盤構造の推	直・笠原敬司・小	年秋季大会(広島	月	
定(口頭)	原一成・佐藤比呂	市)		
	志・酒井慎一・鶴			
	岡弘・中川茂樹・			
	木村尚紀・棚田俊			
	收・明田川保・中			
	原恒・木下繁夫			
MeSO_net データを利用	津野靖士・山中浩	日本地震学会2010	2010年10	国内
した地震動コーダH/V の	明・酒井慎一・平	年秋季大会(広島	月	
卓越周期と首都圏の地下構	田直・笠原敬司・	市)		
造の関係(口頭)	木村尚紀・明田川			
	保			
2010 年7 月23 日に千葉	酒井慎一・加藤愛	日本地震学会2010	2010年10	国内
県北東部のプレート境界で	太郎・平田直・中	年秋季大会(広島	月	
発生した地震は正断層型の	川茂樹・笠原敬	市)		
余震が多かった(口頭)	司・佐藤比呂志・			
	 蔵下英司・楠城一			
	 嘉・ヤニスパナヨ			
	 トプロス・小原一			
	成・明田川保・木			
	村尚紀			
首都圏地震観測網	木村尚紀・武田哲	日本地震学会2010	2010年10	国内
(MeSO_net) でとらえた	也・小原一成・酒	年秋季大会(広島	月	
変換波より推定される房総	井慎一・笠原敬	市)		
半島下のプレート構造(口	司・平田直			
頭)				
高密度観測網による非火山	加藤愛太郎・飯高	日本地震学会2010	2010年10	国内
	I	<u> </u>	İ	

[Г	T —	Γ_	1
性群発地震発生域の特徴	隆・酒井慎一・中	年秋季大会(広島	月	
(口頭)	川茂樹・岩崎貴	市)		
	哉・平田直			
首都圏地震観測網	笠原敬司・酒井慎	日本地震学会2010	2010年10	国内
(MeSO_net)の展開 (ポ	一・森田裕一・鶴	年秋季大会(広島	月	
スター)	岡弘・中川茂樹・	市)		
	楠城一嘉・蔵下英			
	司・小原一成・ 平			
	田直・木村尚紀・			
	明田川保			
RI 地震活動モデル改良に	横井佐代子・楠城	日本地震学会2010	2010年10	国内
おける簡便な検定法の活用	一嘉・鶴岡弘・平	年秋季大会(広島	月	
(ポスター)	田直	市)		
Improvement of	T. Himeno, and	日本地震学会2010	2010年10	国内
Likelihood Model Testing	K. Z. Nanjo	年秋季大会(広島	月	
(ポスター)		市)		
P wave attenuation	Y.	日本地震学会2010	2010年10	国内
structure below the Tokyo	Panayotopoulos,	年秋季大会(広島	月	
Metropolitan area (ポスタ	S. Sakai, S.	市)		
-)	Nakagawa, K.			
	Kasahara, N.			
	Hirata,			
	T. Aketagawa, H.			
	Kimura, and C.P.			
	Lee			
Earthquake Risk	N. Hirata, S.	American	2010年12	国際
Mitigation in the Tokyo	Sakai, K.	Geophysical	月	
Metropolitan area (口頭)	Kasahara, S.	Union, Fall		
	Nakagawa, K.	Meeting 2010 (San		
	Nanjo, Y.	Francisco, CA,		
	Panayotopoulos,	USA)		
	and H. Tsuruoka			
Peeling off of the	H. Kimura, T.	American	2010年12	国際
uppermost crustal layer	Takeda, K.	Geophysical	月	
from the subducting plate	Obara, and K.	Union, Fall		
at deep extensions of the	Kasahara	Meeting 2010 (San		
subduction zone in Japan		Francisco, CA,		
(口頭)		USA)		
		1 ′	L	

Amplification and	M. Denolle, G.	American	2010年12	国際
Attenuation in the Los	Prieto, J. F.	Geophysical	2 010	
Angeles and Kanto	Lawrence, G. C.	Union, Fall	7.1	
Sedimentary Basins using	Beroza, N.	Meeting 2010 (San		
the Ambient Seismic Field	Hirata, S.	Francisco, CA,		
(口頭)	Nakagawa, H.	USA)		
(口頭 <i>)</i> 	Miyake, K.	USA)		
	· ·			
	Kasahara, S.			
	Sakai, T.			
	Aketagawa, and			
	H. Kimura			
Application of an	S. Yokoi, K.	American	2010年12	国際
analytical testing method	Nanjo, H.	Geophysical	月	
to improving the RI model	Tsuruoka, and N.	Union, Fall		
(ポスター)	Hirata	Meeting 2010 (San		
		Francisco, CA,		
		USA)		
Toward Unifying	K. Nanjo, H.	American	2010年12	国際
Available Earthquake	Tsuruoka, K.	Geophysical	月	
Catalogs for Contributing	Kasahara, S.	Union, Fall		
to Earthquake Disaster	Sakai, N. Hirata,	Meeting 2010 (San		
Mitigation in the Tokyo	and K. Obara	Francisco, CA,		
Metropolitan Area: Data		USA)		
Quality Characterization				
for Individual Catalogs(ポ				
スター)				
Seismic Basement	K. Yoshimoto, N.	American	2010年12	国際
Structure beneath the	Hirata, K.	Geophysical	月	
Tokyo Metropolitan Area	Kasahara, K.	Union, Fall		
Inferred from Seismic	Obara, H. Sato,	Meeting 2010 (San		
Interferometry (ポスター)	S. Sakai, H.	Francisco, CA,		
	Tsuruoka, S.	USA)		
	Nakagawa, H.			
	Kimura, T.			
	Tanada, T.			
	Aketagawa, H.			
	Nakahara, and S.			
	Kinoshita			
	miosina			

Seismic velocity	T. Igarashi, S.	American	2010年12	国際
discontinuities in the	Sakai, and N.	Geophysical	月	
crust and uppermost	Hirata	Union, Fall	/3	
mantle beneath the Tokyo	1111 4444	Meeting 2010 (San		
metropolitan area		Francisco, CA,		
inferred from receiver		USA)		
function analysis (ポスタ		OSN		
-)				
Thrust-faulting	S. Sakai, A. Kato,	American	2010年12	国際
			²⁰¹⁰ 年 12 月	四际
earthquake induced many	N. Hirata, S.	Geophysical	7	
normal-faulting	Nakagawa, K.	Union, Fall		
aftershocks, in	Kasahara, H.	Meeting 2010 (San		
northeastern Chiba	Sato, E.	Francisco, CA,		
Prefecture, Japan (ポスタ	Kurashimo, K.	USA)		
-)	Nanjo, Y.			
	Panayotopoulos,			
	K. Obara, T.			
	Aketagawa, and			
	H. Kimura			
Heterogeneous Structure	S. Nakagawa, A.	American	2010年12	国際
and Seismicity beneath	Kato, S. Sakai, K.	Geophysical	月	
the Tokyo Metropolitan	Nanjo, Y.	Union, Fall		
Area (ポスター)	Panayotopoulos,	Meeting 2010 (San		
	E. Kurashimo, K.	Francisco, CA,		
	Obara, K.	USA)		
	Kasahara, T.			
	Aketagawa, H.			
	Kimura, and N.			
	Hirata			
P wave attenuation	Y.	American	2010年12	国際
structure below the Tokyo	Panayotopoulos,	Geophysical	月	
Metropolitan area (ポスタ	S. Sakai, S.	Union, Fall		
-)	Nakagawa, K.	Meeting 2010 (San		
	Kasahara, N.	Francisco, CA,		
	Hirata, T.	USA)		
	Aketagawa, H.	,		
	Kimura, and C.			
	Lee			

Distribution of	J. G. Anderson	American	2010年12	国際
Earthquake Cluster Sizes	and K. Nanjo	Geophysical	月	
in the Western United		Union, Fall		
States and in Japan(口頭)		Meeting 2010 (San		
		Francisco, CA,		
		USA)		
Relationship between	S. Tsuno, H.	American	2010年12	国際
dominant periods of H/V	Yamanaka, S.	Geophysical	月	
of coda waves observed by	Sakai, N Hirata,	Union, Fall		
MeSO-net and	K. Kasahara, H.	Meeting 2010 (San		
underground velocity	Kimura, T.	Francisco, CA,		
structures in the Tokyo	Aketagawa	USA)		
metropolitan area (ポスタ				
-)				
Analysis of the	K. Z. Nanjo,	Southern	2010年9月	国際
completeness magnitude	Ishibe, H.	California		
and seismic network	Tsuruoka, D.	Earthquake		
coverage of Japan (ポスタ	Schorlemmer, Y.	Center 2010		
-)	Ishigaki, and N.	Annual Meeting		
	Hirata	(Palm Springs,		
		CA, USA)		
Collaboration among	K. Z. Nanjo and	Southern	2010年9月	国際
Science, Engineering, and	N. Hirata	California		
Social Science:		Earthquake		
Earthquake Risk		Center 2010		
Mitigation in the Tokyo		Annual Meeting		
Metropolitan Area(ポスタ		(Palm Springs,		
-)		CA, USA)		
地震発生予測検証実験:進	楠城一嘉	地震予知研究シン	2011年3月	国内
捗報告(ポスター)		ポジウム(京都)		

3.1.2 統合処理によるプレート構造調査研究及データ保管

発表成果	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
				内の別
関東地方西部のバースト型	木村尚紀・武田哲	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
相似地震の詳細分布	也・小原一成・笠	合大会		
	原敬司			
首都圏地震観測網	木村尚紀・武田哲	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内

(MeSO-net)で見た房総半	也・関根秀太郎・	合大会		
島下の地震による変換波	小原一成・酒井慎			
	一・笠原敬司			
関東地域東部の相似地震発	松原誠・小原一成	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
生域における高速度異常		合大会		
Detailed distribution and	Kimura, H., T.	2010 Western	2010年6月	国際
activity of burst-type	Takeda and K.	Pacific Geophysics		
repeating earthquakes at	Obara, K.	Meeting		
the western Kanto,	Kasahara			
central Japan				
Deep Plate Structure,	Kimura, H., T.	8th Joint Meeting	2010年10	国際
Slow Slip, and Small	Takeda and K.	of UJNR Panel on	月	
Repeating Earthquakes	Obara, K.	Earthquake		
off the Kanto Region,	Kasahara	Research		
central Japan: Active				
Underplating below the				
Megathrust Earthquake				
Zone				
首都圏地震観測網	木村尚紀・武田	日本地震学会	2010年10	国内
(MeSO-net)でとらえた変	哲也・小原一		月	
換波より推定される房総	成・酒井慎一・			
半島下のプレート構造	笠原敬司・平田			
	直			
Peeling off of the	Kimura, H., T.	2010 AGU Fall	2010年12	国際
uppermost crustal layer	Takeda, K.	Meeting	月	
from the subducting plate	Obara, and K.			
at deep extensions of the	Kasahara,			
subduction zone in Japan				

3.1.3 伊豆衝突帯の地震活動調査によるプレート構造調査研究

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		国内の
				別
首都圏地震観測網	加藤 愛太郎、 酒	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
(MeSO-net)による関東	井 慎一、 笠原 敬	合 2010 年大会	月	
直下の応力場	司、 楠城 一嘉、			
	中川 茂樹、 鶴岡			
	弘、 蔵下 英司 、			

	T 4 /4 /4			
	五十嵐 俊博、 飯			
	高隆、森田裕			
	一、平田直、棚			
	田 俊收、 関根 秀			
	太郎、 小原 一成			
地震波干渉法による首都	吉本 和生、平田	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
圏の地震基盤構造の推	直、 笠原 敬司、	合 2010 年大会	月	
定:疑似反射断面図	酒井 慎一、 小原			
	一成、棚田 俊收、			
	鶴岡 弘、中川 茂			
	樹、中原 恒、木下			
	繁夫、 佐藤 比呂			
	志			
首都圏地震観測網	笠原 敬司、 酒井	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
(MeSO-net:	慎一、中川 茂樹、	合 2010 年大会	月	
Metropolitan Seismic	楠城 一嘉、 鶴岡			
Observation network) の	弘、 森田 裕一、			
構築(3)	平田 直、小原 一			
	成、 棚田 俊收、			
	伊東 明彦			
首都直下の不均質構造の	中川 茂樹、 酒井	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
イメージング(5)	慎一、 蔵下 英司、	合 2010 年大会	月	
	加藤 愛太郎、 萩			
	原 弘子、笠原 敬			
	司、 棚田 俊收、			
	小原 一成、平田			
	直			
伊豆衝突帯北東部におけ	永井 悟	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
る3 次元地震波速度構造	棚田 俊收	合 2010 年大会	月	
と地震活動				
箱根火山の震源分布の時	本多亮・行竹洋	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
空間変化 ~ 伊豆衝突帯の	平・原田昌武・棚	合 2010 年大会	月	
応力場を映す鏡として~	田俊收・伊東博・			
(ポスター)	吉田明夫			
箱根カルデラ内および周	行竹洋平・伊東	日本地球惑星科学連	平成 22 年 5	国内
辺域の3次元速度構造-	博・本多亮・原田	合 2010 年大会	月	
稠密地震観測データを用	昌武・棚田俊收・			
いて - (ポスター)	吉田明夫			
L	l .	I	<u> </u>	

箱根火山の群発地震と地殻変動(ポスター)	原田昌武・細野耕司・伊東博・明田川保・小林昭夫・本多亮・行竹洋平・吉田明夫	日本火山学会	平成 22 年 10月	国内
関東周辺のS波異方性の 空間変化(ポスター)	本多亮・行竹洋 平・浅野陽一	日本地震学会秋季大会	平成 22 年 10 月 27 日	国内
伊豆衝突帯北縁部におけ る詳細な震源及びメカニ ズム解分布	行竹洋平・武田哲 也・吉田明夫	日本地震学会秋季大会	平成 22 年 10月	国内
箱根火山における地殻歪と浅部地震活動(ポスター)	原田昌武・小林昭 夫・細野耕司・伊 東博・明田川保・ 行竹洋平・本多 売・吉田明 夫	日本地震学会秋季大会	平成 22 年 10月	国内
Detailed spatial distribution of hypocenters and focal mechanisms in the collision zone of the Izu -Bonin arc (ポスター)	Yohei Yukutake, Tetsuya Takeda, Ryou Honda and Akio Yoshida	2010 AGU Fall Meeting	平成 22 年 12	国際
Amplification and Attenuation in the Los Angeles and Kanto Sedimentary Basins using the Ambient Seismic Field (口頭)	M. Denolle, G. Prieto, J. F. Lawrence, G. C. Beroza, N. Hirata, S. Nakagawa, H. Miyake, K. Kasahara, S. Sakai, T. Aketagawa, H. Kimura	2010 AGU Fall Meeting	平成 22 年 12	国際
Seismic Basement Structure beneath the Tokyo Metropolitan Area	K. Yoshimoto, N. Hirata, K. Kasahara, K.	2010 AGU Fall Meeting	平成 22 年 12 月	国際

Inferred from Seismic	Obara, H. Sato, S.			
Interferometry (ポスタ	Sakai, H.			
-)	Tsuruoka, S.			
	Nakagawa, H.			
	Kimura, T.			
	Tanada, T.			
	Aketagawa, H.			
	Nakahara, S.			
	Kinoshita			
Relationship between	S. Tsuno, H.	2010 AGU Fall	平成 22 年 12	国際
dominant periods of H/V	Yamanaka, S.	Meeting	月	
of coda waves	Sakai, N. Hirata,			
observed by MeSO-net	K. Kasahara, H.			
and underground velocity	Kimura, T.			
structures in the Tokyo	Aketagawa			
metropolitan area (ポス				
ター)				
Thrust-faulting	S. Sakai, A. Kato,	2010 AGU Fall	平成 22 年 12	国際
earthquake induced	N. Hirata, S.	Meeting	月	
many normal-faulting	Nakagawa, K			
aftershocks, in	Kasahara, H.			
northeastern Chiba	Sato, E.			
Prefecture, Japan(ポスタ	Kurashimo, K.			
-)	Nanjo, Y.			
	Panayotopoulos,			
	K. Obara, T.			
	Aketagawa, H.			
	Kimura			
Heterogeneous Structure	S. Nakagawa, A.	2010 AGU Fall	平成 22 年 12	国際
and Seismicity beneath	Kato, S. Sakai, K.	Meeting	月	
the Tokyo Metropolitan	Nanjo, Y.			
Area (ポスター)	Panayotopoulos,			
	E.Kurashimo, K.			
	Obara, K.			
	Kasahara, T.			
	Aketagawa, H.			
	Kimura, N.			

	Hirata			
P wave attenuation	Y.	2010 AGU Fall	平成 22 年 12	国際
structure below the	Panayotopoulos,	Meeting	月	
Tokyo Metropolitan area	S. Sakai, S.			
(ポスター)	Nakagawa, K.			
	Kasahara, N.			
	Hirata, T.			
	Aketagawa, H.			
	Kimura, C. Lee			

3.2.1 低重合反射法地震探査及び自然地震波干渉法による地殻・上部マントル構造調査研究

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
関東山地下でのフィリピ	佐藤比呂志・ 阿部	日本地球惑星科学連	平成22年	国内
ン海プレートの形状につ	進・蔵下英司・岩	合(千葉市)	5月26日	
いて: 飯能-笛吹測線地殻	崎貴哉・新井隆			
構造探査,(口頭)	太・加藤直子・平			
	田直			
稠密地震観測による首都	蔵下英司・佐藤比	日本地球惑星科学連	平成22年	国内
圏西部地域の地殻構造(口	呂志・阿部 進・	合(千葉市)	5月26日	
頭)	加藤直子・石川正			
	弘・小原一成			
丹沢・伊豆地塊の衝突・沈	新井隆太・岩崎貴	日本地球惑星科学連	平成22年	国内
み込み構造と地震活動と	哉・佐藤比呂志・	合(千葉市)	5月26日	
の関係 (口頭))	阿部 進・平田直			
伊豆衝突帯丹沢・御坂地塊	新井隆太・岩崎貴	日本地球惑星科学連	平成22年	国内
のP波S波速度構造(ポス	哉・佐藤比呂志・	合(千葉市)	5月26日	
ター)	阿部 進・平田直			
Geometry of the	Sato, H., S. Abe,	14th International	平成22年	国際
Philippine Sea slab	E. Kurashimo, T.	Symposium on	9月2日	
beneath the Izu Collision	Iwasaki, R. Arai,	Deep Seismic		
Zone, central Japan(□	N. Kato, N.	Profiling of the		
頭)	Hirata	Continents and		
		their margins		
		(Cairns, Australia)		
Crustal structure of the	Kurashimo, E., H.	14th International	平成22年	国際
Izu Collision zone,	Sato, S. Abe, N.	Symposium on	8月30日	

central Japan, revealed	Kato, M.	Deep Seismic		
by dense seismic array	Ishikawa, K.	Profiling of the		
observations (ポスター)	Obara	Continents and		
		their margins		
		(Cairns, Australia)		
九十九里 - 霞ヶ浦測線地	佐藤比呂志・ 蔵	日本地震学会(広島	平成22年	国内
殻・プレート構造探査速報	下英司・阿部	市)	10月28日	
(ポスター)	進・溝畑茂治・岩			
	崎貴哉・酒井慎			
	一・中川茂樹・平			
	田直			
Late Cenozoic tectonic	Sato, H.	The ERI	平成22年	国際
evolution of Japanese		International	11月10日	
islands and key		Symposium on		
questions on geodynamic		Subduction		
problems (口頭)		systems: Structure,		
		Seismicity and		
		Geodynamics(Toky		
		0)		
Multiple collision and	Arai, R., T.	The ERI	平成22年	国際
subduction structure of	Iwasaki, H. Sato,	International	11月11日	
the Izu collision zone:	N. Hirata	Symposium on		
arc-arc collision in		Subduction		
central Japan (口頭)		systems: Structure,		
		Seismicity and		
		Geodynamics(Toky		
		0)		
首都圏における地下構造	佐藤比呂志・笠原	日本地質学会関東支	平成22年11	国内
探査:堆積平野からプレー	敬司・平田 直・岩	部(東京)	月20日	
トまで(口頭)	崎貴哉・加藤直			
	子・伊藤谷生・木			
	村尚紀・中山俊			
	雄・阿部 進・須			
	田茂幸・川崎慎			
1	治・斎藤秀雄・大			
	西正純・川中 卓・			
Characterization of the		American	平成22年12	国際

upper surface of the	T. Iwasaki, E.	Geophysical Union	月16日	
Philippine Sea plate	Kurashimo, D.	(San Francisco,		
beneath Kanto, central	Okaya, S. Sakai,	CA, USA)		
Japan: insight from	T. Kawanaka, N.			
seismic reflection	Hirata			
profiling				

3.2.3 長時間地殻変動からみた首都圏下の地殻構造調査研究

発表成果(発表題目、口頭・	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
伊豆・小笠原弧の衝突方向	橋間昭徳・佐藤利	日本地球惑星科学連	平成22年5	国内
による関東地方の長期的隆	典・伊藤谷生・宮	合2010年大会	月25日	
起沈降分布の違い(ポスタ	内崇裕			
-)				
伊豆・小笠原弧の衝突によ	橋間昭徳・佐藤利	日本地震学会2010	平成 22 年	国内
る関東地方の長期地殻変動	典・伊藤谷生・宮	年秋季大会	10月27日	
パターンの時間発展シミュ	内崇裕			
レーション				
伊豆・小笠原弧の衝突によ	橋間昭徳・佐藤利	日本地質学会関東支	平成22年	国内
る関東地方の長期地殻変動	典・伊藤谷生・宮	部 日本第四紀学会	11月20日	
シミュレーション	内崇裕	ジョイントシンポジ		
		ウム「関東盆地の地		
		下地質構造と形成		
		史」		
地震探査の進捗と地質・地	伊藤谷生・浅尾一	日本地質学会関東支	平成22年	国内
殻構造研究の新展開:房総	巳	部 日本第四紀学会	11月21日	
半島を例として		ジョイントシンポジ		
		ウム「関東盆地の地		
		下地質構造と形成		
		史」		
3-D simulation of temporal	Hashima, A.,	American	平成22年	国際
change in tectonic	Sato, T., Ito, T.,	Geophysical Union	12月13日	
deformation pattern and	Miyauchi, T.,	2010 Fall Meeting		
evolution of the plate	Furuya, H.,			
boundary around the	Tsumura, N.,			
Kanto Region of Japan due	Kameo, K.,			
to the collision of the	Yamamoto, S.			
Izu-Bonin Arc				

3.3.1 東北地方の地震記象を用いた首都圏の過去の地震の調査研究

発表成果(発表題目,口頭・ ポスター発表の別)	発表者氏名	発表場所(学会等名)	発表時期	国際・ 国内の 別
東北地方の地震記象を用いた首都圏の過去地震の調査研究(口頭)	海野徳仁・岡田知 己・中島淳一・内 田直希・河野俊 夫・平原聡・中山 貴史	日本地球惑星科学連合 2010 年大会(千葉)	2010 年 5月	国内
伊豆前弧マントルウエッジ の蛇紋岩化:関東下の地震波 速度構造からの考察(口頭)	中島淳一・長谷川昭	日本地球惑星科学連 合 2010 年大会(千 葉)	2010 年 5月	国内
前弧マントルウエッジは含 水化しているか?(口頭)	中島淳一・長谷川昭	日本地球惑星科学連 合 2010 年大会(千 葉)	2010 年 5月	国内
Subduction of a Wedge-shaped Philippine Sea Plate beneath Kanto, Central Japan, and its Effect on Interplate Coupling	Uchida, N., T. Matsuzawa, J. Nakajima, A. Hasegawa, and N. Umino	2010 Western Pacific Geophysics Meeting (Taipei)	June, 2010	国際
Seismic evidence for dehydration reactions in the subducting oceanic plates	Nakajima, J., A. Hasegawa, N. Uchida, and S. Kita	G-COE Symposium 2010 Dynamic Earth and Heterogeneous Structure (Sendai)	July, 2010	国際
フィリピン海プレートの沈 み込みと関東地方の地震テ クトニクス	中島淳一・長谷川 昭・海野徳仁・出 町知嗣	日本地震学会 2010 年秋季大会(広島)	2010年10月	国内

3.3.2 被害記録による首都圏の歴史地震の調査研究

発表成果(発表題目、口頭・	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
安政東海地震(1854)による江	都司嘉宣・松岡祐	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
戸市中、及び関東平野の詳	也	合大会2010年大会	23 - 28日	
細震度分布(ポスター)		(幕張メッセ国際会		
		議場、千葉県千葉市)		
安政江戸地震(1855)によ	都司嘉宣・松岡祐	第27回歷史地震研	2010年9月	国内
る江戸市中の町別死者数	也	究会(東京大学地震	10 - 12日	
(ポスター)		研究所、東京都文京		
		区)		

3.3.3 液状化痕等による首都圏の古地震の調査研究

発表成果(発表題目、口頭・	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
ポスター発表の別)	7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 -	(学会等名)		内の別
Identification and Dating	Kim, H. Y., K.	2010 Western	平成22年6	国際
of Tsunami Deposits from	Shimazaki, T.	Pacific Geophysical	月	
the Past Three Kanto	Chiba, T. Ishibe,	Meeting, Taipei		
Earthquakes Based on the	H. Matsuoka,			
Geoslicer Survey of Bay	M., Okamura, Y.			
Sediments in the Southern	Tsuji, and K.			
Miura Peninsula, Central	Satake			
Japan (口頭)				
Assessing Earthquake	Satake, K., Y.	2010 Western	平成22年6	国際
Potential for Tokyo	Tsuji, T. Ishibe,	Pacific Geophysical	月	
Metropolitan Area (□	H. Y. Kim, and	Meeting, Taipei		
頭)	K. Shimazaki			
Recurrence of Kanto	Shimazaki, K.,	Asia Oceania	平成22年7	国際
Earthquakes Revealed	K. Satake, H.	Geosciences Society	月	
from Tsunami Deposits in	Kim, T. Ishibe,	2010, Hyderabad,		
Miura Peninsula (口頭)	T. Chiba	India		
三浦半島における関東地震	島崎邦彦・金幸	第27回歴史地震研	平成22年9	国内
起源の津波堆積物の認定と	隆・千葉崇・石辺	究会,東京大学地震	月	
歴史地震(口頭)	岳男・松岡裕美・	研究所		
	岡村眞・都司嘉			
	宣・佐竹健治			
Past Three Kanto	Kim, H. Y., K.	2010 GSA annual	平成 22 年	国際
Earthquakes Inferred	Shimazaki, T.	meeting, Denver	10月	

from the Tsunami	Chiba, T. Ishibe,			
Deposits in the Bay	H. Matsuoka, M.			
Sediments in the Southern	Okamura, Y.			
Miura Peninsula, Central	Tsuji, and K.			
Japan (ポスター)	Satake			
三つの関東地震を示す三浦	島崎邦彦・金 幸	日本地震学会 秋季	平成22年	国内
半島小網代湾干潟の津波堆	隆・千葉 崇・石	大会,広島国際会議	10月	
積物(口頭)	辺岳男・松岡裕	場		
	美・岡村 眞・都			
	司嘉宣・佐竹健治			
Three Kanto Earthquakes	Kim, H., K.	AGU fall meeting	平成22年	国際
Inferred from the Tsunami	Shimazaki, T.	2010, San	12月	
Deposits and the Relative	Chiba, T. Ishibe,	Francisco		
Sea Level Change in the	M. Okamura, H.			
Miura Peninsula,Central	Matsuoka, Y.			
Japan (ポスター)	Tsuji, K. Satake			
三浦半島江奈湾における関	千葉 崇・石辺岳	日本地球惑星科学	平成22年5	国内
東地震による沿岸環境変動	男・佐竹健治・島	連合 2010 大会 , 幕	月	
の珪藻分析による復元(ポ	崎邦彦・須貝俊	張		
スター)	彦・西山昭仁・原			
	田智也・今井健太			
	郎・行谷佑一・上			
	野俊洋			
三浦半島、江奈湾・小網代	千葉 崇・石辺岳	日本珪藻学会第 31	平成22年5	国内
湾における珪藻の分布	男・佐竹健治・島	回大会,東京	月	
	崎邦彦・須貝俊			
	彦・西山昭仁・原			
	田智也・今井健太			
	郎・行谷佑一・上			
	野俊洋			

3.3.4 過去地震の類別化と長期評価の高度化に関する調査研究

発表成果(発表題目、口頭・	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
1894年明治東京地震の深さ	石辺岳男	首都直下地震防災・	2010年4月	国内
に焦点を当てて(口頭)		減災特別プロジェク	2日	
		トワークショップ		
		(東京大学地震研究		

		所、東京都文京区)		
1885 年以降の「M7 級首都	石辺岳男・西山昭	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
直下地震」に対する既往研	仁・佐竹健治・島	合大会2010年大会	23-28日	
究・データの整理と震源・	崎邦彦	(幕張メッセ国際会		
発震機構の予察的検討(ポ		議場、千葉県千葉市)		
スター)				
1885年以降の「M7級首都直	石辺岳男・西山昭	第27回歴史地震研	2010年9月	国内
下地震」の類型化(序報)口	仁・佐竹健治・島	究会(東京大学地震	12日	
頭)	崎邦彦	研究所、東京都文京		
		区)		
1895 年及び1921 年茨城県	石辺岳男・佐竹健	日本地震学会2010	2010年10	国内
南部の地震の震源・発震機	治・島崎邦彦・西	年秋季大会(広島国	月27-29日	
構(ポスター)	山昭仁	際会議場、広島県広		
		島市)		
Analysis of the	K. Z. Nanjo, T.	日本地震学会2010	2010年10	国内
Completeness Magnitude	Ishibe, H.	年秋季大会(広島国	月27-29日	
and Seismic Network	Tsuruoka, D.	際会議場、広島県広		
Coverage of Japan	Schorlemmer, Y.	島市)		
(口頭)	Ishigaki, and N.			
	Hirata			
Classification of	Ishibe, T., K.	AGU fall meeting	2010年12	国際
magnitude 7 earthquakes	Satake, K.	2010(サンフランシス	月16日	
which occurred after 1885	Shimazaki, and	コ)		
in Tokyo Metropolitan	A. Nishiyama			
area(ポスター)				

3.3.5 考古遺跡における液状化痕データの収集並びにデータベース化

発表成果(発表題目,口頭・	発表者氏名	発表場所(学会等名)	発表時期	国際・国
ポスター発表の別)				内の別
首都圏における考古遺跡の	鎌滝孝信・佐藤比	日本地球惑星科学連	2010 年 5	国内
液状化痕についてのデータ	呂志・三輪敦志・	合 2010 年大会 (千	月	
ベースの作成(ポスター)	寒川 旭	葉)		

3.4.1 強震動予測手法と地下構造モデルに関する調査研究

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
地震波干渉法による長周	三宅弘恵,	日本地球惑星科学連	2010年05月	国内

期地震動シミュレーショ	Beroza, G.C.,	合2010年大会予稿集		
ン	Denolle, M.			
ポスター発表				
統計的グリーン関数の適	増田徹	日本地球惑星科学連		国内
正化		合2010年大会予稿集		
口頭発表				
An improvement of	Masuda, T.	2010 Western	2010年6月	国際
Stochastic Green's		Pacific Geophysical		
function		Meeting		
ポスター発表		(台湾台北市)		
統計的グリーン関数法に	増田徹	日本地震学会2010年	2010年10月	国内
よる破壊伝播効果の予測		秋季大会予稿集		
口頭発表				

3.4.2 震源断層モデルの高度化に関する調査研究

発表成果(発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
強震動予測のためのスラ	岩田知孝・浅	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
ブ内地震の特性化震源モ	野公之	合2010年大会,		
デルの検証(口頭)				
Testing of the	Iwata, T. and	Western Pacific	June, 2010	国際
methodology of strong	K. Asano	Geophysics Meeting		
ground motion prediction		2010, S54B-04		
for intraslab earthquake				
based on the				
characterized source				
model (Oral)				
Validation of	Iwata, T. and	American	Dec., 2010	国際
Characterized Source	K. Asano	Geophysical Union,		
Model of Intraslab		Fall meeting,		
Earthquakes for Strong		S41A-2003		
Motion Prediction				
(Poster)				

3.4.3 強震観測研究の高度化に関する調査研究

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
千葉県における常時微動	先名重樹 , 森	日本地震学会2010年	2010年10月	国内

観測によるS 波速度構造	川信之,河合	度秋季大会, 学術講	
モデルの推定	伸一,大井昌	演会論文集	
ポスター発表	弘,藤原広行		

3.4.4 首都圏周辺の高精度な地盤モデルの構築

発表成果(発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
地震波干渉法による関東平	地元孝輔、山	2010年日本建築学	2010年9月	国内
野の深部地盤の S 波速度	中浩明、諸井	会学術講演会		
構造探査の試み その2	孝文、池浦友			
口頭発表	則、纐纈一起			
	坂上実、中井			
	正一、関口			
	徹、小田義也、			
MeSO-netで観測された地	津野靖志、山	物理探査学会第123	2010年10月	国内
震動のH/V 比の定常性に	中浩明、酒井	回学術講演会 .		
関する検討	慎一、平田直、			
口頭発表	笠原敬司、木			
	村之尚紀、明			
	田川保			
地震波干渉法による南関	地元孝輔、 山	物理探査学会第122	2010年10月	国内
東における表面波群速度	中浩明、 諸井	回学術講演会		
の抽出その2 地下構造モ	孝文、 池浦友			
デルの検証	則、 纐纈一			
口頭発表	起、 坂上実、			
	中井正一、 関			
	口徹、 小田義			
	也			
Relation between	S. Tsuno、	AGU (American	2010年12月	国際
dominant periods of H/V	H.Yamanaka	Geophysical Union)	San	
of coda waves observed	`	Fall meeting	Francisco 、	
by MeSO-net and	S.Sakai 、		California 、	
underground velocity	N. Hirata、		USA	
structures in Tokyo	K. Kasahara、			
metropolitan area、	H. Kimura、			
Poster	T. Aketagawa			

3.4.5.1 地震の破壊成長とスケーリング

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
Time function and spatial	S. Ide	Meeting of Americas	2010/08	国際
migration of non-volcanic		(ブラジル・フォス		
tremor		ドイグアス)		

3.4.5.2 スラブ内地震による強震動予測の高度化に関する研究

発表成果(発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
2007年千島列島中部巨大	川端渉・笹谷	日本建築学会大会	2010年9月	国内
アウターライズ地震の震	努・高井伸	(富山大学)		
源特性 口頭	雄・前田宜浩			
2007年千島列島中部巨大	川端渉・笹谷	第13回日本地震工学	2010年11月	国内
アウターライズ地震の震	努・高井伸	シンポジウム(つく		
源特性 口頭	雄・前田宜浩	ば国際会議場)		

3.4.5.3 非一様な破壊伝播を考慮した震源モデルの構築とリアルタイム強震動予測 へ向けた基礎的研究

発表成果 (発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
Nonstandard FDTD	竹中博士・	Seismological	2010年4月	国際
Scheme for Computation	A. JafarGan	Society of America		
of Elastic Waves	domi	2010 Annual		
ポスター発表		Meeting		
2009年駿河湾地震におけ	後藤史紀・	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
る破壊初期のイメージン	竹中博士・	合2010年大会		
グ	中村武史			
ポスター発表				
Rupture Process at	竹中博士・	Western Pacific	2010年6月	国際
Initial Stage of the 2009	岡元太郎・	Geophysics Meeting,	23日	
Suruga-bay Earthquake	中村武史	Taipei, Taiwan,		
ポスター発表				

3.4.5.4 相模トラフ沿いのアスペリティの解明

発表成果(発表題目、口	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
頭・ポスター発表の別)		(学会等名)		内の別
曲面上の断層面を使った	小林励司	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
1923 年関東地震のアスペ リティの推定(ポスター)		合 2010 年大会		
関東アスペリティ・プロジ	小林励司・山	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
ェクト(口頭)	本由弦・佐藤	合 2010 年大会		
	利典・宍倉正 展・伊藤久			
	男・篠原雅			
	尚・川村喜一			
 関東アスペリティ・プロジ	郎 小林励司・山	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
ェクト 背景と今後の展	本由弦・佐藤	合 2010 年大会		
望(口頭)	利典・宍倉正			
工 (自然)	展・伊藤久			
	男・篠原雅			
	尚・川村喜一			
	郎			
関東アスペリティプロジ	佐藤利典・小	日本地球惑星科学連	2010年5月	国内
ェクト: 新コンセプトと新	林励司・篠原	合 2010 年大会		
プロポーザルの内容(口	雅尚・山本由			
頭)	弦・伊藤久			
	男・川村喜一			
	郎・宍倉正展			
マルチチャンネル反射法	三浦誠一・山	地球惑星科学連合	2010年5月	国内
データによる房総沖深部	下幹也・高橋	2010 年大会		
構造イメージ(口頭)	成実・野崎謙			
	治・野徹雄・			
	小平秀一・小			
	林励司	0040 111	0016 7 - 7	F=1 7/27
Kanto Asperity Project	Reiji	2010 Western Pacific Geophysics Meeting	2010年6月	国際
(口頭)	Kobayashi,			
	Yuzuru			
	Yamamoto,			
	Toshinori			
	Sato,			
	Masanobu			

	Shishikura,			
	Hisao Ito,			
	Masanao			
	Shinohara,			
	Kiichiro			
	Kawamura	2010 Western Pacific	2010年6日	〒 彦
Kanto Asperity Project -A	Reiji	Geophysics Meeting	2010年6月	国際
monitoring plan for	Kobayashi,			
assessment of	Yuzuru			
earthquake generation	Yamamoto,			
model-(口頭)	Toshinori			
	Sato,			
	Masanobu			
	Shishikura,			
	Hisao Ito,			
	Masanao			
	Shinohara,			
	Kiichiro			
	Kawamura			
関東アスペリティプロジ	佐藤利典・篠	日本地震学会 2010 年	2010年10月	国内
ェクト モニタリングが	原雅尚・芝崎	秋季大会		
目指すもの (口頭)	文一郎・山本			
	 由弦・斎藤実			
	篤・小林励			
	司・山野誠・			
	伊藤久男・山			
	田泰広・川村			
	喜一郎			
	三浦誠一・山	 日本地震学会 2010 年	2010年10月	国内
ベント周辺域でのMCSイ	一畑城 日	秋季大会		
メージング(ポスター)	剛・高橋成			
	実・野徹雄・			
	大・野畑畑・ 小平秀一・小			
	小平秀一・小 林励司			
Chart conthered to the		AGU 2010 Fall	December	国際
Great earthquakes and	Reiji	Meeting	2010	当际
slow slip events along the	Kobayashi,			
Sagami trough and	Yuzuru			
outline of the Kanto	Yamamoto,			

Asperity Project (口頭)	Toshinori		
	Sato,		
	Masanobu		
	Shishikura,		
	Hisao Ito,		
	Masanao		
	Shinohara,		
	Kiichiro		
	Kawamura,		
	Bunichiro		
	Shibazaki		

学会誌・雑誌等における論文掲載

3.1.1 中感度地震観測によるプレート構造調査

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
Seismic Evidence for	H. Kimura, T.	Science	2010 年 7	国際
Active Underplating	Takeda, K.		月	
Below the Megathrust	Obara, and K.			
Earthquake Zone in Japan	Kasahara			
Evidence of a highly	Lee, C.P., N.	Tectonophysics	2010 年 4	国際
attenuative aseismic zone	Hirata, B.S.		月	
in the active collision	Huang, W.G.			
orogen of Taiwan	Huang, and Y.B.			
	Tsai			
Soil/Bedrock	Shokry, M. M. F.	EGS Journal	2010年	国際
Characterization and	and Hirata , N.			
Engineering Parameter				
Calculations for the Kanto				
Region , Central Japan				
Vs(30), NEHRP Site	Shokry, M. M. F.	EGS Journal	2010年	国際
Classes and Site	and HIRATA, N.			
Amplification Factor				
Estimations in the Kanto				
Region, Central Japan				
Seismicity and crustal	Panayotopoulos,	Earth Planets	2010年	国際
structure in the vicinity of	Y., N. Hirata, H.	Space		

the southern	Sato, T. Iwasaki,			
Itoigawa-Shizuoka	A. Kato, K.			
Tectonic Line	Imanishi, Y.			
	Kuwahara, and			
	I. Cho			
Reactivations of boundary	Kato, A., T.	Tectonophysics	2010年	国際
faults within a buried	Iidaka, T.			
ancient rift system by	Iwasaki, N.			
ductile creeping of weak	Hirata, and S.			
shear zones in the	Nakagawa			
overpressured lower crust:				
the 2004 mid-Niigata				
Prefecture Earthquake				
Variations of fluid	Kato, A., T.	Geophys. Res.	2010 年 7	国際
pressure within the	Iidaka, R. Ikuta,	Lett.	月	
subducting oceanic crust	Y. Yoshida, K.			
and slow earthquakes	Katsumata, T.			
	Iwasaki, S.			
	Sakai, C.			
	Thurber, N.			
	Tsumura, K.			
	Yamaoka, T.			
	Watanabe, T.			
	Kunitomo, F.			
	Yamazaki, M.			
	Okubo, S.			
	Suzuki, and N.			
	Hirata			
Non-volcanic seismic	Kato, A., S.	Geophys. Res.	2010 年 8	国際
swarms triggered by	Sakai, T. Iidaka,	Lett.	月	
circulating fluids and	T. Iwasaki, and			
pressure fluctuations	N. Hirata			
above a solidified diorite				
intrusion				
Analysis of the	Nanjo,K. Z. , T.	Bull. Seism. Soc.	2010年12	国際
Completeness Magnitude	Ishibe, H.	Am.	月	
and Seismic Network	Tsuruoka, D.			
Coverage of Japan	Schorlemmer, Y.			

	Ishigaki, and N.			
	Hirata			
Earthquake forecast	K. Z. Nanjo	Annals of	2010 年 8	国際
models based on the RI		Geophysics	月	
algorithm for Italy				
Earthquake detection	K. Z. Nanjo, D.	Geophys. J. Int.	2010 年 4	国際
capability of the Swiss	Schorlemmer, J.		月	
Seismic Network	Woessner, S.			
	Wiemer, and D.			
	Giardini			
Earthquake forecasts for	K. Z. Nanjo	Earth Planets	2011 年 3	国際
the CSEP Japan		Space	月	
experiment based on the				
RI algorithm				
Overview of the first	K. Z. Nanjo, H.	Earth Planets	2011 年 3	国際
earthquake forecast	Tsuruoka, N.	Space	月	
testing experiment in	Hirata, and T.			
Japan	H. Jordan			
「地震予報」ができるか	平田直・楠城一	なゐふる	2011 年 3	国内
も?日本初の検証実験に91	嘉・鶴岡弘・横井		月	
モデル	佐代子			
Preface	N. Hirata, T. H.	Earth Planets	2011 年 3	国際
	Jordan, H.	Space	月	
	Tsuruoka, and			
	K. Z. Nanjo			
地震発生予測 -現状と課	平田直	電気協会報	2010 年 9	国内
題□			月	
首都圏にくる地震の姿とプ	平田直・酒井慎	科学	2010 年 8	国内
レート構造	一・中川茂樹		月	
地震発生予測実験	平田 直	地震ジャーナル	2010年	国内

3.1.2 統合処理によるプレート構造調査研究及びデータ保管

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
Seismic Evidence for	Kimura, H.,	Science, 329,	2010 年 7	国際
Active Underplating	Takeda, T.,	210-212.	月	
Below the Megathrust	Obara, K., and			
Earthquake Zone in	Kasahara, K.			

Lanan		
Japan		
1		

3.1.3 伊豆衝突帯の地震活動調査によるプレート構造調査研究

掲載論文	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
	光衣有以有		光衣时期	
(論文題目)		(雑誌等名)		内の別
箱根の温泉と群発地震と伊	吉田明夫	温泉地学研究所報	平成22年	国内
豆衝突テクトニクス		告、第42巻	12月	
伊豆衝突帯北縁部における	行竹洋平·武田哲	温泉地学研究所報	平成22年	国内
震源及びメカニズム解の特	也・吉田明夫	告、第42巻	12月	
徴				
富士山及び箱根火山の膨張	原田昌武・細野耕	火山、第55巻第4号	平成22年7	国内
歪と低周波地震活動	司・小林昭夫・行		月	
	竹洋平・吉田明夫			
地震クラスター抽出手法の	明田川保	温泉地学研究所報	平成22年	国内
改良		告、第42巻	12月	
Fine fracture structures in	Yohei Yukutake,	Tectonophysics、	平成22年6	国際
the geothermal region of	Toshikazu	Volume 489	月	
Hakone volcano, revealed	Tanada, Ryou			
by well-resolved	Honda,			
earthquake hypocenters	Masatake			
and focal mechanisms	Harada, Hiroshi			
	Ito and Akio			
	Yoshida			

3.3.1 東北地方の地震記象を用いた首都圏の過去の地震の調査研究

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所(雑誌等	発表時期	国際・国
		名)		内の別
Subduction of a	Uchida, N., T.	J. Geophys. Res.,	2010	国際
wedge-shaped Philippine	Matsuzawa, J.	115, B07309,		
Sea plate beneath Kanto,	Nakajima, and	doi:10.1029/2009J		
central Japan, estimated	A. Hasegawa	B006962		
from converted waves and				
small repeating				
earthquakes				
Cause of M7 earthquakes	Nakajima, J.,	J. Geophys. Res.,	2010	国際
beneath the Tokyo	and A.	115, B04301,		
metropolitan area, Japan:	Hasegawa	doi:10.1029/2009J		
Possible evidence for a		B006863		

vertical tear at the		
easternmost portion of the		
Philippine Sea slab		

3.3.2 被害記録による首都圏の歴史地震の調査研究

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
文化九年十一月四日(1812	都司嘉宣	地震研究所彙報	2010年5月	国内
年12月7日)神奈川地震の震				
度分布				

3.3.4 過去地震の類別化と長期評価の高度化に関する調査研究

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
首都圏をおそった過去の地	島崎邦彦・石辺岳	岩波書店「科学」	2010年8月	国内
震に迫る	男			
Analysis of the	Nanjo, K. Z., T.	Bulletin of the	2010年12	国際
Completeness Magnitude	Ishibe, H.	Seismological	月	
and Seismic Network	Tsuruoka, D.	Society of		
Coverage of Japan	Schorlemmer, Y.	America		
	Ishigaki, and N.			
	Hirata			
Correlation between	Ishibe Takeo,	Earth, Planets	2011年3月	国際
Coulomb stress changes	Kunihiko	and Space		
imparted by large	Shimazaki,			
historical strike-slip	Hiroshi			
earthquakes and current	Tsuruoka,			
seismicity in Japan	Yoshiko			
	Yamanaka, and			
	Kenji Satake			

3.4.2 震源断層モデルの高度化に関する調査研究

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
強震動予測のためのスラブ	岩田知孝・浅野公	第13回日本地震工	2010年11	国内
内地震の特性化震源モデル	之	学シンポジウム論	月	
の構築と検証		文集, 1893-1898.		

Characterization of the	Iwata, T. and K.	Pure Appl.	2011年2月	国際
Heterogeneous Source	Asano	Geophys., 168,		
Model of Intraslab		117-124.		
Earthquakes toward				
Strong Ground Motion				
Prediction,				

3.4.4 首都圏周辺の高精度な地盤モデルの構築

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
南関東地域における微動の	山中浩明、地元孝	物理探査、63、	2010年	国内
長期連続観測記録の地震波	輔、諸井孝文、池	409-425		
干渉法処理による表面波の	浦友則、纐纈一			
群速度の推定、	起、坂上実、中			
	井正一、関口 徹、			
	小田義也			

3.4.5.1 地震の破壊成長とスケーリング

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
Scaling of earthquake	T. Uchide, and	Journal of	2010	国際
rupture growth in the	S. Ide	Geophysical		
Parkfield area:		Research		
Self-similar growth and				
suppression by the finite				
seismogenic layer				
Quantifying the time	S. Ide	Journal of	2010	国際
function of nonvolcanic		Geophysical		
tremor based on a		Research		
stochastic model				
Statistic analysis of swarm	T. Okutani and	Earth Planets	2011 (in	国際
activities around the Boso	S. Ide	and Space	press)	
Peninsula, Japan: Slow				
slip events beneath Tokyo				
Bay?				

3.4.5.2 スラブ内地震による強震動予測の高度化に関する研究

掲載論文(論文題目)	発表者氏名	発表場所	発表時期	国際・国
		(雑誌等名)		内の別
2007年千島列島中部巨大ア	川端渉・笹谷努・	第13回日本地震工	2010年11	国内
ウターライズ地震の震源特	高井伸雄・前田宜	学シンポジウム論	月	
性	浩	文集		
		PaperID:GO3-Th		
		u-PM-1		

マスコミ等における報道・掲載

3.1.1 中感度地震観測によるプレート構造調査

報道・掲載された成果(記	対応者氏名	報道・掲載機関	発表時期	国際・国内
事タイトル)		(新聞名・TV名)		の別
ナマズはどこだ?	佐藤比呂志,平田	読売新聞夕刊	2010年8月	国内
	直		19日	
首都圏ニュース845	酒井慎一 ,伊東明	NHK	2011年3月	国内
	彦		10日	
JGN2plusアワード「社会基	鷹野澄,卜部卓,	情報通信研究機構	2011年3月	国内
盤貢献賞」	鶴岡弘			

3.1.2 統合処理によるプレート構造調査研究及びデータ保管

報道・掲載された成果	対応者氏名	報道・掲載機関	発表時期	国際・国内
				の別
JGN2plusアワード「社会基	木村尚紀	情報通信研究機構	2011年3月	国内
盤貢献賞」				

3.2.1 低重合反射法地震探査及び自然地震波干渉法による地殻・上部マントル構造調査研究

報道・掲載された成果(記事	対応者氏名	報道・掲載機関	発表時期	国際・国内
タイトル)		(新聞名・T V		の別
		名)		
ナマズはどこだ?	佐藤比呂志 ,平田	読売新聞夕刊	平成22年8	国内
	直		月19日	